

号外

松江しじみ通信



大事故になりやすい
トラック事故

車体が大きく重いことから周囲の多くの人を巻き込む大事故になったり、事故により大渋滞を引き起こしたり、事業として運転している場合には契約の不履行から信用を失い、取引先に損失を与えたりと、より広範囲に被害や影響が及ぶことになります。

企業はトラック事故の現状を把握し適切な対策を行う必要があります。

トラックの
交通事故防止！

○どのような交通事故が発生しているか

全日本トラック協会によると、死傷事故件数の内訳は「追突事故」が約半分以上を占め、死亡事故においては「交差点事故」が約3割と最も多くなっています。



○トラック事故の

よくある原因とは？

事故原因としてドライバの「居眠り運転」が挙げられます。その原因としては不規則な生活習慣や重労働、服薬の副作用、深夜や単調な道路での運転などがあります。

「漫然運転」もよくあり、運転に集中できておらず注意力が散漫となり、とっさの判断ができずに事故を引き起こします。

「わき見運転」も事故につながる危険な運転です。

中でもスマホを操作する、周囲に目を奪われる、足元に落とした物を拾おうとし、進行方向から目を離してしまう行動によって事故が発生します。

また、相手の動きの判断を見誤る「**動静不注視**」も重大な事故につながります。たとえば信号が青にかわったので動くだろうと思い、よく見ずに発進して衝突、付近の歩行者や車はこう行くだろうと思いい、よく見ずに進行了とこころ衝突したといったように、周囲の安全確認をしつかりと行うことが重要です。

事故発生状況

【島根県内】

- 令和 7 年中
 - ・ 人身事故件数
688 件（前年 692 件）
 - ・ 死者
17 人（前年 9 人）
 - ・ 負傷者数
280 人（前年 304 人）
-
- 令和 8 年 1 月末現在
 - ・ 人身事故件数
67 件（前年同期 58 件）
 - ・ 死者
2 人（前年同期 3 人）
 - ・ 負傷者数
79 人（前年同期 66 人）



ドライバーが注意するポイント

- ① 制動距離を意識する
車体、荷物、路面状態などによってすぐには停まれません。
- ② よそ見やわき見は禁止
スマホの使用は不可
運転は業務です。ハンズフリーでの通話であっても集中力の低下につながります。
- ③ 曲がるときにはゆっくり
荷物が崩れないように
巻き込み事故に注意し
左右は余裕をもつ
左右の確認と安全なスピードでの運転を。
- ④ 全日本トラック協会が目指す安全目標
事業用自動車総合安全プラン2030
- ⑤ 事業者には日頃求められること
- ⑥ 適切なマネージメントを。
⑦ ドライバーの健康は毎日チェック
- ⑧ 過労にならないよう勤務時間の調整
- ⑨ トラック自体のメンテナンス

交通死亡事故発生速報

- 1 発生日時 令和8年1月23日（金）
午後4時5分頃 曇
- 2 発生場所 松江市東出雲町錦新町地内 県道
- 3 当事者 ① 大型貨物自動車 男性（50歳）
② 歩行者 男性（8歳）死亡
- 4 事故概要 （交差点での巻き込み事故）
①が交差点を左折する際、横断歩道上で
②と衝突したもの

しっかり！
じっくり
みて運転



しじみ運動の推進

松江警察署

7690-0049

松江市袖師町 5-10

電話 0852-28-0110〔代表〕